

Taka Gikai



多可町議会だより
2023年(令和5年)11月1日 第72号



視線の先は「アレ」

9月定例会

- 議員定数削減提案 ▶2
- 多可町の新しい明日 高校生議会 ▶10
- ここが聞きたい 13人が一般質問 ▶14

議員定数削減提案

定数14人から12人に削減案



反対討論

人口減少で課題が増える

廣畑 幸子
人口が減少しているからといって議員を減らすというのは安易な考え方です。人口が減ることで課題や問題が減るわけではありません。むしろ課題は増える一方です。14人は必要不可欠な人数です。

定数削減は民意を切る

大山 由郎
2人の削減では改革とはいえません。将来を見据えて議員定数を半減する少数精鋭の議論も必要です。改革で身を切るということは民意を切ることで、住民の声をしっかりと受け止め多数精鋭を目指すべきです。

行政監視機能の弱体化につながる

藤原 清勝
議会改革推進部会の「最終報告書」に1常任委員会7人は最低限度必要とあります。また、定数削減すれば民意をくみ取れません。行政の監視機能の弱体化や行財政改革を進める声小さくなり、定数削減は、反対です。

次世代への道を閉ざす定数削減

清水 俊博
広範な人材の「議会」への登場が求められている今、さらに「議員定数」を削減することは議会へのハードルを上げ、間口を狭め「議会」そのものの弱体化をまねくことになり、*合併以来、既に定数26人の削減を実施。

女性と若者に広き門を

市位 裕文
議論を深める中で、女性や若者の議会参加の門を狭める問題があり、議員減での2常任委員会に問題が生じる可能性がります。

提案は時期尚早

門脇 保文
1常任委員会で可能か、女性、若者議員の

仕事量は大幅に増加

橋尾 哲夫
議員数は合併前の平成17年10月時点40人でした。17年11月合併後18人になり、さらに平成21年には4人減の14人です。近年議員の職責と仕事量は大幅に増加しており、最低現状維持が必要です。



歩みを止めない

議員定数削減の提案は否決されました。この結果は各議員が住民の皆さまの多様なご意見を真摯に受け止め、議論を重ね、議会の役割や責務を熟慮し、慎重に判断した結果です。しかし、僅差での採決を重く受け止めなければなりません。今後も議会改革への歩みを止めることなく、時代の変化に対応できる「開かれた議会」を目指していきます。そして、議員の資質の向上と住民福祉の増進に向け議員一丸となって取り組んでいきます。住民の皆さまには、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議長 笹倉 政芳

僅差で否決

賛成6人 反対7人

令和5年9月4日から9月26日までの23日間の日程で第123回多可町議会定例会を開催しました。定例会では、4年度各会計決算認定や5年度各会計補正予算のほか、ブルメンやまとの無償譲渡や議員発議による議員定数条例の改正などの議案が提出されました。慎重審査の上、議員定数条例の改正を除く20議案を可決しました。

議会改革と定数削減の経緯

多可町議会では令和4年6月に議会アンケートをとり、同年11月には、講師を招いて議会改革シンポジウムを開催しました。

今年の5月には、3区で議会改革意見交換会を開催し「議員のなり手不足」「議員定数」「議員報酬」「住民に関心をもってもらえる議会」の議題で、多くの住民の人から意見をいただきました。議会運営委員会では、住民からいただいた意見に答えを出す時期であると判断し、議員全員協議会で議員発議による定数削減案を提出

議員定数削減提案

日原 茂樹
議会アンケートでは定数を「減らすべき」との回答が全体の47%もありました。意見交換会では定数を減らせという意見や、定数が適正か否かは議員自ら声を上げよといわれています。定数を判断する時期でアンケートや意見交換会でいただいた意見に答えを出す時です。



賛成討論

住民の負託にこたえよ

門脇 教蔵
住民アンケート、各地区議会改革意見交換会でも、多くの住民から減らすべきと厳しい意見をいただきました。私は、議会自らが身を切り、改革していく姿勢を示すことが、住民の負託にこたえることであると考えます。

効率的な議会運営を重視する

藤本 一昭
私は多くの有権者・支持者の応援で議員になっていきます。現在の議員定数削減に関しては、効率的な議会運営ができて、議会の運営に支障のない範囲での削減は実行すべきですので賛成します。

12人で十分議会運営は可能

足立 吉継
2年近くの経験で、議員の活動量を増やし、委員会を兼務することで、12人で十分議会活動は可能と実感しました。議員は自己保身せずに改革していく姿を見せ、町民のために開かれた議会に向け進んでいくべきです。

真摯に住民の声を

内橋 志郎
住民アンケートで、定数を減らす意見が半数を占めました。意見交換会で、議員定数は「中にある議員が一番分かるのではないか」と問われ、私は自問自答を繰り返しました。責任感を高め、仕事の質の向上が必須です。

未来への投資

令和4年度決算



成果と課題



決算

評価

◇認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者人口に占める認知症サポーターの割合 23.8%

年度	H30	R1	R2	R3	R4
開催数	18	10	9	9	28
受講者数	336	240	137	156	467

年度	R2	R3	R4
新規	3,978	5,023	5,057
累計	6,885	11,908	16,965
申請率	33.55%	59.10%	85.83%

◇マイナンバーカード申請状況

R3 新規5,023件→R4 新規5,057件
(申請率85.83% 県内41市町中17位)

◇農地集積

地域集積 1,011a
経営転換 122a
農地有効活用総合対策 370a

◇地域商社RAKU法人化

エアレーベン八千代を拠点にラベンダー、杉原紙など地域の特産品を活用したパッケージ商品、ギフト商品の開発、新商品の開発

◇地域共生社会づくり推進

「コークゼミ・あったかは〜とらいん」開催
集落代表での参加 12集落 21人

子育てするならダントツ多可町

◇乳幼児・子ども福祉医療助成

0歳児から高校3年生まで町が独自で助成し無料化を実現、対象となる子どもを高校3年生にまで拡大、所得制限もなくすることで支援を広げる



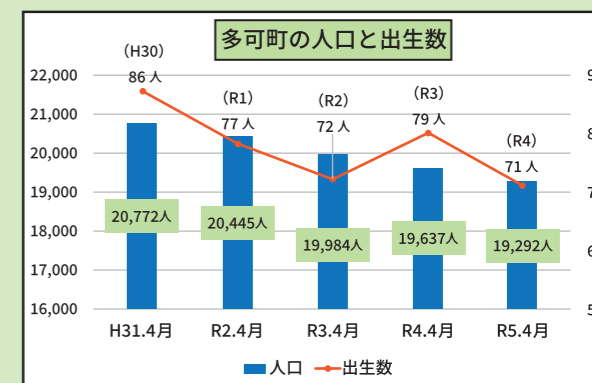
課題

◆人口減少

H31.4.1 20,772人→R5.4.1 19,292人
(4年間で1,480人減少)

◆出生数(1月～12月)

H30 86人 R1 77人 R2 72人
R3 79人 R4 71人



◆財政健全化

実質公債費比率 R3 11.6%→R4 12.1%
(単年度R2 11.5%→R3 12.3%→R4 12.6%)
財政規模に対する公債費などの比率

年度	財政力指数	経常収支比率	実質公債費比率
H30	0.33	91.3	17.2
R1	0.33	91.4	15.5
R2	0.33	91.4	12.9
R3	0.33	86.9	11.6
R4	0.33	91.8	12.1

◆子宮頸がん(HPV)ワクチン接種

接種対象者 900人 接種率11%

◆上水道 有収率

配水する水量と収入のあった水量との割合
加美区、八千代区は低下

年度	中区	加美区	八千代区
R1	91.0%	70.2%	80.6%
R2	93.2%	69.2%	83.2%
R3	94.4%	68.1%	80.9%
R4	91.6%	62.4%	81.9%

◆地域介護拠点整備事業

地域の介護サービスを充実させるため24時間対応の定期巡回訪問介護看護施設を開設するものですが、5年連続で応募法人なし

◆路線バス、コミュニティバス利用者数

R3 147,985人→R4 140,942人(4.8%減)



議員が切り込む決算質疑

決算額は、歳入が121億7917万円、歳出が120億2411万円で収支の差額は1億5506万円です。年度に繰越す財源を引いた実質収支額は1億2164万円の黒字になっています。

一般会計の借金になる起債残高は123億7287万円で、前年度より7億5372万円減っています。

人口減少からの脱却 過疎対策債は有効に使われたのか

人口減少地域に対する国の財政措置である過疎対策事業債を使った事業が、ハード・ソフト合わせて44事業で総額4億1010万円あります。

過疎債が使えるすべての事業に充当しているのですか。一部使えなかったものもあるのですか。

A 予定していた全ての事業ではないですが、概ね、使えています。

Q 今後どのような事業に使うのですか。

A 新ごみ処理施設、生涯学習まちづくりプラザ、統合中学校

建設の大型事業を中心に使っていきます。

コロナ対策 住民への支援は万全だったのか

地方創生臨時交付金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業が総額4億7070万円で事業展開されています。

プレミアム付商品券

Q コロナ禍で落ち込んだ消費需要を喚起し、地域経済の活性化する事業ですが、必要な人に行きわたったのでしょうか。

A 応募したすべての人に渡るようにしました。

Q 30%のプレミアム(4800万円)

が付いていますが、これを上回る経済効果があったのですか。

A 購買意欲も高く、それ以上の効果があつたと思われま

PayPayでお得

町内事業者(店舗)の利用者増やキャッシュレス決済の導入促進をしました。



商品券が使えます

Q 3年続けてのキャッシュレス決済事業ですが、町民にとって利益があつたのですか。町外の人にメリットがあつたのではないですか。

A 町外からの買い物客も増え、キャッシュレス決済の導入事業者も増えています。

Q 町内事業者の経済的支援と言いつつ、町民への生活支援と町内事業者の経済的支援を目的として住民一人5000円の多可町共通商品券を配布しました。

宅配ボックス

コロナ禍で人との接触を少なくするため自宅に宅配ボックスを設置。

Q 上限3万円の支給で500件分、1500万円の予算ですが、35件、60万円しか執行されていません。

A 多可町では思ったようなニーズがありませんでした。

中小事業者を守る 原油価格 物価高騰支援金

コロナ禍や燃料および物価高騰で影響を受けている中小事業者の事業継続を支援しました。

年度	種別	歳入	歳出
R3	一般会計	129億3746万円	127億2514万円
	特別会計	88億5044万円	90億3710万円
	合計	217億8790万円	217億6224万円
R4	一般会計	121億7917万円	120億2411万円
	特別会計	88億3832万円	91億3676万円
	合計	210億1749万円	211億6087万円

Q 希望する全ての事業者に支給できたのですか。

A 商工会が窓口となり支給条件に合う事業者に支給しました。

住民の生活を守る 生活支援商品券

コロナ禍の影響の長期化や物価高騰の家計への影響を考慮し、住

Q 町内事業者の経済的支援と言いつつ、町民への生活支援と町内事業者の経済的支援を目的として住民一人5000円の多可町共通商品券を配布しました。

Q 希望する全ての事業者に支給できたのですか。

A 商工会が窓口となり支給条件に合う事業者に支給しました。

多可町に住もう 移住定住推進

Q コロナ禍の中で伸びていた移住者の数が横ばいとなっています。

A コロナ禍が落ち着いてきたのが大きな要因です。問い合わせなどは増えていますが、今後どのような方法で移住者呼び込むのですか。

A 今年度から移住サポートを配置し、移住希望者のニーズの把握や体験ツアー、相談会を実施して増加につなげます。

子育てするならダントツ多可町 子育て世帯臨時給付金

新型コロナウイルスによる影響に対する支援策として、食費などの物価高騰に直面する子育て世帯に対し5万円を支給。

新生児臨時給付金

新生児の子育て費用への支援に、保護者に対し10万円を支給。

子育てするならダントツ多可町

Q 子育てするならダントツ多可町を掲げ、少子化や移住者・定住対策を考えるなら、もっと給付額を増やすべきではなかったですか。

A これ以外にも数多くの子育て政策で支援していますので、適切だったと考えます。

子育てするならダントツ多可町 子育て世帯臨時給付金

新型コロナウイルスによる影響に対する支援策として、食費などの物価高騰に直面する子育て世帯に対し5万円を支給。



子ども園通園バス運行

4年度から通園バスが7台から4台に減り、中区の子ども園は自園運行となっています。

自園運行となった

Q 自園運行となったことで、経費はどれくらい削減できたのですか。

A 運行経費の一部を補助していますが、町が運行していた3年度に比べて約900万円の経費を削減しました。

GIGAスクール 児童・生徒1人に1台のコンピュータでICTの活用

Q 本格運用から2年が経過しています。経費がどれくらいか、年間どれくらいか、経費がどれくらいか。

A ICT支援員の配置、タブレットの修繕、ドリルの使用料などで約1920万円です。

学力向上

第2期多可町学力向上3か年計画。

全国学力・学習状況調査では、小学6年生、中学3年生とも全国平均を下回っています。

Q 推進アドバイザーを活用して教員の授業力向上に取り組み、総合的な学力向上を目指します。

賛成討論 給付金・商品券で生活応援

藤本 一昭

昨年より世界の秩序が変化しています。その影響で住民生活は、物価高騰を受け電気・光熱費・生活必需品の値上げなどで厳しい中、町から給付金事業や商品券給付事業などで住民に直接支援ができたことを評価します。

議会は提言する

4年度の決算審査は過疎対策債の使い方と、コロナ対策の地方創生臨時交付金の有効な使い方ができているかが大きなポイントでした。コロナ対策では29の事業に地方創生臨時交付金が使われました。その使い道の一つ一つ、チェックしながらの決算審査でした。

新型コロナウイルスが2類から5類に変更になりましたが、制約はなくなり、安心できるものは何もありません。住民の安全を考えた政策にメスを入れていきます。

新ごみ処理施設、生涯学習まちづくりプラザ、統合中学校の建設が始まります。議会では予算を含めた議論を重ね、未来への希望を持ったまちづくりを提言していきます。



清流で水あそび

民でできることは民で



ブルーメンやまと 民間事業者に譲渡

多可町滞在型市民農園施設条例を一部改正して、事業を継続するために財産を無償で譲渡します。

6年度から合同会社大和体験交流協会がブルーメンやまとを継続して運営します。

なお、施設は、経年劣化のため屋根の修繕、街灯などの修理のため

ブルーメンやまと 民間事業者に譲渡

に1700万円を交付します。

Q 利用者は、継続して利用できますか。

A 今までと同じ条件で利用できます。

Q 農園の家屋のほかに譲渡するものはありますか。

A 市民農園棟・宿泊棟・農業倉庫などで、備品も対象です。

応募者全世帯に商品券を発行



お得なプレミアム付商品券

プレミアム付商品券 運営委託料

212万4千円増額

住民や事業者を支援するための30%プレミアム付商品券の購入希望が予定数を上回ったので、全て発行するため増額をします。

Q 申し込みセット数はどれくらいありましたか。

A 当初16、5000セットを予定していましたが、結果17、208セットの申し込みがありました。物価高騰が続く中で、全て発行することになりました。

勉強が滞らないようにタブレット

保険で修繕

280万円

児童・生徒が使っているタブレットを保険で修繕します。

AQ 何台分ですか。70台分です。1年間約150台修繕します。

Q どのような原因で壊れるのですか。

A 教室で机の角に当たったり、登下校時、落としてしまったりが主な原因です。

安心して遊ぶ子どもに

あそびの広場 空調設備工事

130万円

子育てふれあいセンター内にある「あそびの広場」の空調が壊れました。

Q 何に活用するので

A 八千代区の「ちよ

地域の活動を応援

自動車任意保険料

10万円

公用車を、八千代コミュニティプラザに配置します。

Q 工事はすぐにできたのですか。

A 緊急対応で工事は完成しています。

工事が必要になりました。

賛成討論

早期対応に向けて適切な補正 内橋 志郎

地域共生社会づくりへ地域カルテ作成業務委託、通園バス補助、落雷被害の学校施設復旧など、いずれもが早期対応のための追加補正です。

なお、予備費執行は、必要最小限度で財政規律を遵守されたい。

歳出		9月補正予算	
款	9月	補正後の額	
総務費	▲487万円	22億9635万円	一般会計
民生費	1644万円	34億8037万円	
衛生費	48万円	11億1130万円	
農林水産業費	4040万円	8億499万円	
商工費	24万円	2億3942万円	
教育費	280万円	10億9943万円	
予備費	2000万円	3000万円	
歳出合計	7549万円	126億5113万円	
特別会計合計	▲1951万円	63億5099万円	

*予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

多可町立キャンプ場 条例の一部を改正

近隣のキャンプ場利用料並みに値上げをします。

その費用を活用して施設整備のために使います。

Q どの地域の人が利用されていますか。

A 神戸市、明石市、加古川市などの地域からの利用が多く、町内の利用者は少ないです。

鳥羽キャンプ場 利用料金値上げ



1年中利用者があります - 鳥羽キャンプ場 -

まちづくりプラザ 建設業者が決定

生涯学習まちづくりプラザの工事請負契約の締結を承認しました。

業者名 神崎・和以貴

特定建設工事共同企業体

工期 令和6年12月25日まで

契約金額 17億4350万円(税込)

第123回 多可町議会定例会 賛否の公表 (全員賛成の議案は除く)

番号	案件名	賛否 賛成：反対	議員名													
			足立吉継	藤原清勝	市位裕文	大山由郎	橋尾哲夫	内橋志郎	清水俊博	門脇保文	吉田政義	日原茂樹	藤本一昭	廣畑幸子	門脇教蔵	笹倉政芳
議案第60号	工事請負契約の締結	12 : 1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-
発議第2号	議会議員定数条例の一部改正	6 : 7	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	○	-

○印は賛成、×印は反対、欠印は欠席。賛否同数の場合は、笹倉議長が裁決します。

住民の生活を応援

高校生の声が届く



間嶋議長

7月20日、7月28日と2回のワークショップで一般質問を練り上げました。今回のワークショップには6年度に高校生議会を開催される近隣市議会の議員も参加され、新たな視点でのワークショップとなりました。高校生は自分たちの希望だけでなく多可町の発展や多可高校の未来も考えた質問内容で、回数を重ねるごとに鋭い質問を考えるようになってきました。

安全で暮らせる町へ

産坂を安全な道路に

かなざわしゅうと
金沢翔斗議員

Q 自転車で下校している際に、街灯が設置されていても、道が曲がっているため光が木に遮断され視界が悪く、車と接触する可能性が大いにあります。街灯を増やし道幅を広げ、自転車や車が安全に通れるようにしてください。

門脇教 県の整備事業の対象になっています。安全に通行できるよう、道路拡幅はもちろん道路照明の設置も、県に要望していきます。

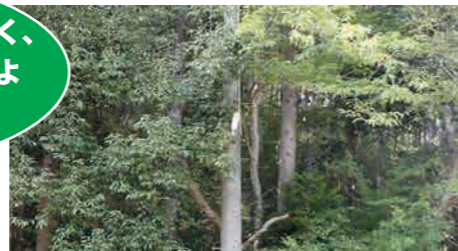


街灯を増やして明るい町に

もりわきあんり
森脇杏梨議員

Q 街灯が少ないところや、街灯が木などによって隠れていることがあり、暗い道がたくさんあります。学生や地域の人々が、もっと安全で安心することのできる明るい地域づくりが必要です。

橋尾 通学されている道を学校内で検証し、暗くて危ない場所を生活安全課まで連絡してください。街路灯や防犯灯の設置が必要か早急に検討します。



隠れている街灯

高校生の利便性だけでなく、施設の活用に利用できるように考えてくれました。

公共交通を考える

バス停の位置を変更

ふくいあやみ
福井彩海議員

Q 多可高校口バス停の位置を那珂ふれあい館に変更できませんか。バスに乗り遅れそうな時が何回かありました。たくさんの方が訪れやすくなり、東山古墳群を見に来る人も増えます。

門脇保 バス停の位置を那珂ふれあい館に変更することは、多可高校生や多可町の施設にとって有用だと考えます。道路の拡張に多額の費用が必要となりますので今後の検討課題です。



那珂ふれあい館



バスの時間を増やして

むらかみゆうか
村上優香議員

Q 多可高校口にはバスが1時間に1本も通っていない時間があります。

11時台のバスがないので、その時間だけでも通るようにしてほしいです。

日原 多可町は人口が限られており、需要が少ないため、便数が少ないです。バスの本数を増やすことで、高齢者や通学生生の利便性向上と交通環境の改善を両立させ、多可町を発展する取り組みを進めます。

多可町の新しい明日

令和5年8月18日に、第8回多可町高校生議会を開催しました。

この高校生議会も8回目となり多可町にとって夏の風物詩となっています。2年続けて参加する高校生議員もいて、びっくりするような質問や若者ならではの視点からの質問、さらには再質問もたくさんあり答弁する議員にも熱がこもりました。

若さをぶつけて提言し、若者が目指す町づくりに議場は大いに盛り上がりました。

地域に活力を



恋人の聖地を建立して！

かまたにしゅう
釜谷勝議員

Q 多可町に恋人の聖地となる神社を建てて欲しいです。夫婦や恋人などが楽しめる場所があったらいいと思ったからです。足湯や映えスポットを設置することでSNSを通じて人が集まると思います。

笹倉 加美区の青玉神社には夫婦の永き和合と長寿を願う夫婦大杉があり、夫婦円満と縁結びのパワースポットとなっています。神社の建立は難しいですが、ラベンダーパークなど、SNSを通じて映えスポットとして発信し、夫婦や恋人たちが楽しめる企画を考えていきます。



夫婦大杉

多可フェスを開催せよ

まとうけいわ
佐藤敬和議員

Q 軽音楽部の活動は、年2回しかなく、もっと活動の幅を広げるため多可フェスの開催を提案します。音楽で地域と多可高校が深くつながり、多可町、多可高校ともにPRにもなり、人口が増えるきっかけにもなります。

日原 フェスは地域の魅力を発信し、交流を促進する素晴らしい手段となります。予算など課題はありますが、地域の未来を担う若者たちの参加と意見を取り入れることで、より充実したフェスを実現できるでしょう。新たな交流の場を創出していくことを応援します。



夏フェス

若者たちの声が地域の方向性や政策に影響を与え、新たな展望を開く

アイスの自販機の設置

ふくいあやみ
福井彩海議員

Q 熱中症対策にアイスの自販機を設置してください。場所は通学路にすれば高校生も買いやすく、公園で遊んだ後に子どもや大人もアイスを買うことができます。

大山 町として設置はできないと判断しています。生徒会などに提案され、校長先生やPTAへのプレゼン・話し合いなどで理解を得て、通学路ではなく、校内での設置を提案します。



夢のある施設

アスレチックを作ってほしい

しげもと
重本さくら議員

Q 多可町の魅力は自然豊かな点です。森の中にアスレチックを作ることで、運動不足に陥りがちな大人の筋力などを向上させ、身体機能や健康維持につながります。

廣畑 現在設置してあるのは、余暇村公園と青雲の家ですが子ども向けです。森の中に建設となると、土地の選定などハードルが高いと考えます。





町の魅力

加美区でもう一度お祭りを

にしむらこう
西村光議員

Q 5年前を最後に開催されなくなった夏まつりのことを、夏になると思い出します。新しいバイパスや消防署の設置で開催しづらいのはわかります。少子高齢化が進む加美区で、どの世代の人でも楽しめる行事がしたいのです。

廣畑 豊部バイパスが開通し通行止めにするのは、警察の許可を必要とし、とてもむずかしい状況です。町から離れた人がお祭りで帰ってきてくれるのは大切なことです。今後の大きな課題と位置づけ、前向きに考えていきます。



記念碑をたててください

さとうけいわ
佐藤敬和議員

Q 元中学校陸上競技大会400m日本記録保持者の、加美区市原の故吉田茂先生の記念碑や銅像など、形に残る物を加美区に作りたいです。

藤原 吉田茂さんや、多可町ゆかりの人の個性溢れる人間像を町内の人に周知することが大切と考えます。記念碑や銅像は難しいですが、DVDや冊子などにして知っていただけたらと思います。

若者の提言

芽を出し花開く

多可フェスの開催を希望する中で、活動の場がないと言われたことに、ベルデイーホールから住民企画でライブをしてはとの提案をいただきました。多可高校生だけでなく近隣の若者を含むメンバーでの公演企画が進行しています。体育館にエアコンを設置しての要望には、兵庫県が動き出し今年度中に設置が予定されています。

驚くべきはアイスクリームの自販機設置の希望に、地元民間事業者が設置の方向で動き出されています。若者の意見には町、県、事業者までもが賛同し積極的に動いてくれます。高校生議会を続ける意義がここにあります。

体育館にも涼しいエリアを

やまくちれいさ
山口玲咲議員

Q 熱中症の発生件数も増加傾向にあります。学校現場の熱中症事故の発生件数も増えています。体育館にもエアコンを導入することを希望します。

藤本 県教育委員会は、8月に県立学校の環境整備に集中投資すると発表し新設更新計画を実施します。多可高校の体育館や特別教室にエアコンの整備が盛り込まれていますので、早期の整備を要望していきます。

タブレットの補助金で負担を軽減

つるながこうた
鶴長滉太議員

Q 高校に上がる際に、タブレットを買わないといけなくなりました。ほかに、制服や教科書、体操服、自転車などを買わないといけません。補助を出すことで、多可高校を志望する生徒も増え、町の活性化にもつながると思います。

足立 白川良一高校入学支援金やハートフル学業支援金給付制度など一部生徒に対する補助はあります。多可高校活性化協議会を町内外の有志の皆さんが設置され、独自の施策をご協議いただけたらと考えています。

町の明日を考える

空き家を公共施設に

ひだこうが
肥田幸雅議員

Q 空き家を再利用できるように、一度壊してしまい公共施設に変えることを提案します。地域の皆さんが利用できる駐車場や、駐輪場、トイレ、休憩所などの公共施設に変えられませんか。

清水 全国で空き家の所有者や自治体、NPOなどが協力して、コミュニティセンターやゲストハウス、カフェなどに改修し、地域の活性化や交流に役立てています。大切な「資源・宝」と捉え、地域活性化につなげます。

福祉の心を育む、多可校生ならではの地域共生社会づくりの意見です。

ショッピングモールを建設し

町に活気を

やまもりせ
山本梨世議員

Q ショッピングモールを建設すれば、服や日用品、食品などを買うことができ、子どもたちが友達とプリクラを撮ったりゲームセンターで遊ぶことができるので町が活気で溢れます。特産品などを置けば他の地域から来た人も多可町の魅力を知ることができます。

市位 買い物弱者支援にもなりますし、人口流出の歯止め、子育て支援にもなります。人口増加になるかもしれません。いかに誘致するかが鍵になるので環境整備に努めます。

コンビニを作ってほしい

むらかみゆうか
村上優香議員

Q お店があまりない多可高校の近くにコンビニを建設してほしいです。

内橋 公共施設統廃合と併せて、地域共生社会の拠点と併設した機能を持った公設コンビニ店を検討します。

買い物弱者を減らせ

あたちまどか
安達円議員

Q 移動スーパーやデリバリーサービス、運転代行サービスを多可町に増やすべきです。高齢化が進む地域をどう支えていくのですか。集落の中でグループを作って、継続的な支援ができる仕組みを作り、多可町独自の補助金を立ち上げ、地域の集落を支援してもらえませんか。

市位 社協の買い物ツアー、通信販売、コープの移動販売車など支援はありますが、不十分です。集落の中でグループを作って、継続的な支援ができる体制作りに住民皆さんで取り組む必要があります。

町の農産物を一か所で買える場所

まじまみひろ
間嶋心優議員

Q 農産物は町のお店や道の駅など、バラバラに売られています。販売場所を1つにまとめることで、町外から来られた人が、たくさんの種類の農産物を一か所で買うことができ、にぎわうのではないのでしょうか。特産品や農産物で作った食事を提供するカフェを併設することで、より一層集客できるのではないのでしょうか。

吉田 農産物を取り扱い、加工所やレストランなどを併設する。また、生産者と町民や観光客とが交流できるスペースがあれば、地元の魅力を発信できると思います。いろんな課題や条件を整理しながら、前進していきます。



まちの駅



おおやまよしろう
大山由郎 議員

Q. 薬物から住民を守れ

A. 乱用防止教育の充実に努める



Q 学校では、子どもたちへの薬物乱用防止教育・啓発の徹底はできていますか。

教育長 学校の教育活動全体を通じて、薬物依存の怖さの具体例を通じた指導をしています。また、ストレスと上手に付き合うスキルなどを身につけることに重点を置いています。国の「薬物乱用防止五か年戦略」に基づき、校長会で薬物乱用防止教育の充実に関して共通理解をしました。

健康課長 薬物から住民を守るために関係機関との連携強化を進めながら、町全体で薬物乱用防止教育の充実に取り組めます。

Q 関係機関とのさらなる連携強化を。また薬物依存にならないための教育を。

学校教育課長 先生が薬物乱用防止教育を正しい知識を持ち指導することで、子どもたちが薬物乱用を拒絶できる規範意識の向上に取り組んでいます。

Q. 带状疱疹ワクチンの実施を

A. 国の動向を注視して対応する



ふじもとかずあき
藤本一昭 議員

Q 予防接種助成事業に带状疱疹ワクチンの導入を求めます。

町長 带状疱疹は、50歳以上で発症が増えます。带状疱疹は、水痘带状疱疹ウイルスの再活性化で発症します。その予防には、ワクチン接種が有効です。全国で約250の自治体が助成制度を実施しています。

Q 具体的に多可町での患者推計では、年間216人が発症し、带状疱疹神経痛の患者は約49人とされています。

町長 带状疱疹の発症は、主には加齢・疲労・ストレスなどでの免疫低下が原因であり、60歳以上では、年に100人に1人が発症しています。ワクチン接種の助成は、国の動向を注視して対応していきます。



「痛いよ〜」

ここが聞きたい!!

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

熱気あふれる発言の散々は、たがTVやYouTubeでもご覧いただけます。

全文は多可町議会ホームページを検索



議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。

質問議員	質問趣旨	掲載ページ
大山由郎	薬物から住民を守れ	15
藤本一昭	带状疱疹ワクチンの実施を 審議会委員・協議会委員などの報償費の適正化を(未掲載) 酷暑の中、学校の設備充実を(未掲載)	
橋尾哲夫	合併20周年記念誌発行を 観光資源を開発せよ(未掲載) 歌人(細田直俊、橋本栄治)の足跡を町民に(未掲載)	16
門脇教蔵	少子化・人口減少対策は 中学校部活動の地域連携・地域移行は(未掲載)	17
廣畑幸子	給水車を購入せよ	
内橋志郎	集落区長に支援を 中学校の校則は(未掲載)	18
門脇保文	読み聞かせを推進せよ 数学・理科甲子園ジュニアへの参加を(未掲載) 地域資源を活かしバイオマス発電所を(未掲載)	
清水俊博	農業の担い手確保は 「ライドシェア」の導入を(未掲載) 「神楽、歌舞伎」など地域の宝を後世に(未掲載)	19
市位裕文	八千代診療所を守れ	
藤原清勝	税・保険料の丁寧な説明を	20
足立吉継	災害ごみの仮置場の選定と周知は	
吉田政義	クーリングシェルターの導入は	21
日原茂樹	コークゼミの取り組みを広げよ インクルーシブ教育を推進せよ(未掲載)	



ひろはたさちこ
廣畑幸子 議員

Q. 給水車を購入せよ

A. 購入は今後の課題



これで6リットル

Q 8月に西脇市で工事中の事故があり、水道の濁りが発生しました。そのため、水を供給する給水車が出動しました。

Q 防災意識を高める一つとして、6リットルの給水袋活用体験を、各集落でもするべきです。

町長 給水車は、導入やランニングコストに多額の経費が必要です。しかし、住民の安全や安心を確保するために必要性は認識しています。

学校教育課長 防災訓練は地震や水害など種目を変えてしています。給水袋の体験は具体的によく分かると思います。



はしおてつお
橋尾哲夫 議員

Q. 合併20周年記念誌発行を

A. 発行するか検討する



Q 多可町は平成17年11月に中町、加美町、八千代町の3町が合併し誕生しました。中区は山田錦、加美区は杉原紙、八千代区は敬老の日、3つの発祥地です。町内の62の集落には、神社など継承されてきた特色や歴史があり、優れた人物も存在し我が町の誇りです。20周年記念誌は10周年記念誌より充実したものにし、今年度から編集作業を開始すべきです。

町長 2年後の令和7年には合併20周年を迎えます。平成27年の10周年の記念事業では記念誌として「多可の里風土記」と「暮らしの便利帳」を発行しました。3つの発祥地の説明に加え、町内での各種サービスの説明などもしています。しかしながら、10年が経過したため変更箇所もあり、今年度から確認作業を含め、発行するか検討します。

Q. 集落区長に支援を

A. 負担を軽減していく



うちはししろ
内橋志郎 議員

Q 区長は、地域共生社会づくりを理解されています。ただ、コロナの影響で、集落行事などを元に戻すのに、相当のエネルギーが必要です。コークゼミ修了生が、一定数揃うまで、集落区長への支援が、いま必要ではないですか。

町長 3年度からネット上でやり取りできる「区長掲示板」を導入し、事務を効率化しました。4年度からコークゼミ修了生に、集落5万円を上限に助成しています。5年度からは、県の補助事業を活用し、地域共生社会づくりの中で区長の支援にしたいと考えます。



区長研修会 コークゼミ

Q. 少子化・人口減少対策は

A. 町一丸となって取り組む



かどわきしげお
門脇教蔵 議員

Q 多可町は過疎地域に指定されています。今後いかに少子化対策を推進していくのかが非常に重要な課題となっています。これまでの取り組みは、効果があつたのですか。今後の対策を伺います。

町長 少子化の進行を抑制するため「出会い・結婚」「妊娠・出産」「子育て」などさまざまな支援をしています。今後も町が一丸となって少子化対策に取り組み、安心して子育てできる環境づくりに努めます。



子どもはまちの宝



いちいひろふみ 市位裕文 議員

Q. 八千代診療所を守れ

A. 主治医は内定



改装中の八千代診療所

Q 八千代診療所は、八千代区、多可町の地域医療を守ってこられました。現在は主治医不在の状態が続いています。

町長 診療所は、地域の皆さんの安全・安心を担う重要な施設です。休診は絶対阻止すべきです。医師募集は重要案件と捉えて、関係機関への募集依頼など精力的に取り組みました。来年4月からは新しい先生に就任いただきます。3月までは代診医の診療を続けます。また、町内の開業医の協力を得て、火曜日にも代診が始まっています。

Q. 税・保険料の丁寧な説明を

A. 分かりやすく周知することを検討



ふじわらせいよう 藤原清勝 議員

Q 「広報たか」に気がかりなところがあります。最後のページにある「今月の税・保険料の納付」のお知らせです。納付書払の期日と口座振替日を書いてありますが、実際の納付書には納期限と共に指定期限も書かれています。

町長 広報の税・保険料の記載内容が納税者にとって理解しにくい説明文となっているのは、指摘のとおりだと考えます。納税者が知りたい情報と町が伝えたい情報との差があるということです。改めて整理して分かりやすい記事内容に見直すよう検討します。丁寧で分かりやすい周知に取り組みます。



かどわきやすふみ 門協保文 議員

Q. 読み聞かせを推進せよ

A. 世代間交流の場を広げる



はじまり はじまり

Q 読み聞かせは成長過程の中で「喜怒哀楽」を耳と目と体全体で体感させて「心の脳」を育み、やがて人としての土台を作ります。また、高齢者が絵本の読み聞かせボランティアをすれば、認知症予防の効果が高いとの期待が集まります。今後、読み聞かせは、子どもたちの「心の脳」を育むことと認知症予防に必要ではないでしょうか。

教育長 学校で、子どもの読書活動を推進するために効果的な手立てが、読書時間の設定と読み聞かせとなっています。こども園や学校で引き続き推進していきます。また、認知症予防の活動は、心と体に対する総合的な取り組みが効果的です。多可町図書館の読み聞かせ講座を通して読み聞かせを広め、世代間交流の機会を増やしていきます。

Q. 農業の担い手確保は

A. 「地域計画」策定に全力



しみずとしひろ 清水俊博 議員

Q 「厳しい環境」にある農業の次世代の担い手となる新規就農者、農業を続けている農家の跡継ぎに対する支援が求められています。農家子弟、新規就農者の育成確保は農業振興の基本です。「本町の農業の持続可能性」の取り組みはどうするのですか。

町長 「明日の多可町の農業の在り方」など基本となる「地域計画」の作成に全力を注ぎます。人・農地プラン同様、集落・地域に必要な農家などの対策を計画します。この地域計画に記載された内容が「本町の持続可能な農業」につながる基本事項となります。次世代の担い手など農業継承につながるよう進めます。**新規就農者への支援は。**
産業振興課長 普及所や農業大学、高校などとも連携し関連知識の習得の支援に努めます。



今年は豊作かなあ



ひらしげき
日原茂樹 議員

Q. コークゼミの取り組みを広げよ

A. 目指すべき姿が形になってきている



みんなで考える地域共生社会づくり

Q 少子高齢化が進展する中、地域の担い手確保や高齢者の孤立・孤独の防止、地域課題の解決は大変重要です。「コークゼミ・あつたかは」といって、地域共生社会づくりの基礎を学ぶ講座や、区長会への地域共生研修会も開催し、地域共生社会づくりに取り組んでいます。

町長 コークゼミが主体で区長会、民生委員会、民生児童委員会などと積極的に意見交換会を開催しています。コークゼミやその修了生を通して、地域共生社会づくりの認知度が少しずつ住民の間に浸透しています。住民や集落のグループなどが主体となって送迎サービスなどをさせ、目指すべき姿が形になってきています。



あだちよしつぐ
足立吉継 議員

Q. 災害ごみの仮置場の選定と周知は

A. 適切な対応に努めていく



ボランティアで訪れた香美町の仮置場

Q 町内の災害ごみの仮置場の選定状況はどうですか。またそれらの住民への周知と各区長との話し合いの場は作られていますか。

町長 仮置場は中央公園グラウンド、杉原公園グラウンド、杉原小学校北グラウンド、運動公園野球場、ガルトン八千代グラウンドに加え、余暇村公園駐車場も候補地です。先日、国の専門官の出前講座を受講し、平時からの広報や戦略を持った処理対策、初期対応の重要性を指導いただきました。また、住民への周知と各区長との協議は、環境衛生に配慮して、事前に十分理解をいただく必要があることを認識しています。

担当参事 地域共生の観点から、仮置場は隣接の集落との共同確保も含めて、区長会などに周知します。

生活安全課長 他市町では災害ごみの対策ハンドブックを配布しています。どんな広報がいいのか検討します。

議会を見よう

この機会に、ぜひ多可町議会公式ホームページをお訪ねください。過去の会議録やお知らせをご覧ください。

https://www.town.taka.lg.jp/takacho_gikai/



Facebookでは、委員会などでの議員たちの様子をご覧ください。

facebook



YouTubeでは、本会議での質問や発言をノーカットで公開しています。

YouTube



- 次回定例会の予定 -

12月定例会〈本会議の日程〉

初 日 12月 4日(月)
2 日 目 12月14日(木) 一般質問
3 日 目 12月15日(金) 一般質問
最 終 日 12月22日(金)

- 質問内容などは12月8日に議会ホームページに掲載します。
- 傍聴は役場4階へお越しください。
- 請願・陳情の提出は11月18日17時までに提出ください。

*ご不明な点は議会事務局にお問合わせください。

Q. クーリングシェルターの導入は

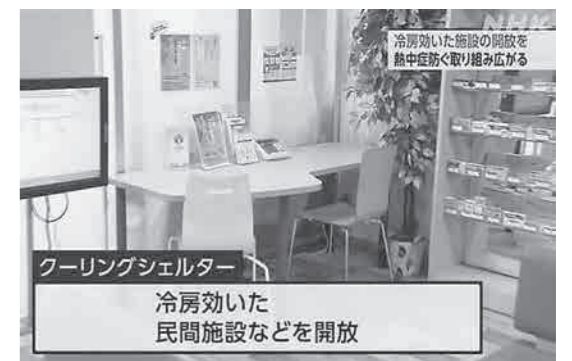
A. 実効性がある対策を進める



よしだまさよし
吉田政義 議員

Q 今年の夏は、記録的な高温になりました。熱中症などの深刻な健康被害が予想される水準まで気温が上昇した際、一時的に避難し、涼める場所がクーリングシェルター(指定暑熱避難施設)です。来年施行される「改正気候変動適応法」では自治体に公共施設などの冷房が効いた場所を事前に指定し、避難場所として開放することが義務づけられます。町では、「クーリン

町長 5年度、暑熱を避ける冷房施設として、中、加美、八千代の3プラザを開放しました。今年開放した施設の状況などを考え、熱中症特別警戒アラートが発令された場合の住民や関係機関への伝達やクーリングシェルターの指定と開放手順の検討が必要で、実効性がある対策を進めていきます。



クーリングシェルター

冷房効いた民間施設などを開放

照れるねひと褒め

褒めるのは、

昔、教育実習で「人の悪いところを探すのは簡単です。良いところを見つけるためには、その人をよく見て探さないと見つからない」と言われたことがあります。

怒ってばかりの母ですが、これから少しずつ褒めていこう!感謝を伝えていこう!と思います。

旦那さん、子どもたちいつもありがとう!
(寺尾 実由)

あ

る日突然、孫から「おばあちゃんはおばあちゃんね。いつもありがとう」と言われた「そんなことないわ」とかわしたのが、内心うれしかった。「ありがとう」はとてもステキな言葉。「ありがとう」と言える孫はもつとステキ。
(H・M)

被害に速やかな対応

文教ふくし常任委員会所管事務調査

令和5年8月25日



中町南小学校

教育総務課

学校施設に落雷

令和5年7月12日に中町南小学校、松井小学校、那珂ふれあい館7月28日には中町中学校に落雷し被害が出ました。

Q どのような被害でしたか。
A 中町南小では、普通教室・特別教室などの空調設備に、松井小では、FAX設備に被害が出ました。那珂ふ

れあい館では電話回線に、また中町中では、放送設備や電話回線設備、エレベーター基板設備などに被害が出ました。
Q 空調設備の被害は、夏休み前の暑い時期、子どもたちも大変だったと聞いていますが。
A 中町南小は、すべての教室に被害が出たわけではないので、他の教室を利用しながら暑さ対策をしました。まず仮復旧し、本復旧へと進めています。

Q 4年度は何人が受けられていますか。
A 28会場で467人が受けられています。
Q 4年度末で延べ4689人受講されていますが、状況などはどうですか。

認知症サポーター養成講座を開催し、認知症への理解を深めてもらい、また支援してもらえる人を増やしています。

ふくし相談支援課

認知症でも安心して暮らせる町に



Q 「はつらつ健診」の内容は。
A 4年度から後期高齢者を対象に「はつらつ健診」が始まっています。多可赤十字病院や個人病院で受けることができます。

健康課

75歳以上対象のはつらつ健診

Q 養成講座の次のステップアップ講座で、立ち上がった「チームオレンジ」の紹介やアンケートを取り、組織を立ち上げていただけるよう準備します。
Q 受講者が増えることでどのような効果が見られますか。
A 地域の中で認知症への理解が深まり、気づきやすくなったことで次の支援につながる事ができています。

安全で快適な生活を

今年の夏は暑さだけでなく、落雷被害がこちらこちらで発生し、停電で不便や電気のあたりがたさを感じられた皆さんも多かったと思います。毎日が安心して暮らせるよう、これからの政策提言をしていきます。

地域の絆 誰もが輝ける場所へ

総務まちづくり常任委員会所管事務調査

令和5年8月21日

地域共生社会づくり コークゼミ

総務課

地域共生社会づくり活動には、区長さんの理解・協力が不可欠であるため、地域共生社会づくり推進担当を総務課に異動して地域共生社会づくり活動や村づくり事業の推進に取り組んでいます。

Q 取り組み状況は。
A コークゼミ・あったかは～とらいんを開催しています。集落からの参加も含めて54人で基礎講座をしています。

Q 今年度から取り組んでいる区長さんへの働きかけはどうなっていますか。
A 区長会、民生委員・児童委員、集落役員やその他団体との研修会を開催しています。

小学校区で区長会地域共生研修会や消防団、子育て中のお母さんとの懇談会もしています。

Q 地域局を地域共生社会づくりの拠点にする準備はできたのですか。
A 職員と住民による検討グループの立ち上げや、地域局、地域共生担当の連携会議を開催しています。

Q 地域局を地域共生社会づくりの拠点にする準備はできたのですか。
A 職員と住民による検討グループの立ち上げや、地域局、地域共生担当の連携会議を開催しています。



熱心に聞き入るコークゼミ生

地域共生社会に向けて
少子高齢化の進行や高齢者の孤独化、人とのつながりの希薄化といった課題が浮上している中、地域共生社会の構築が極めて重要です。地域共生社会は、地域住民が協力し、誰もがお互いに支え合う地域を築くことを目指すものです。
委員会ではこの取り組みを進める提言をしていきます。



子育て世帯を応援 はばタン Pay+

商工観光課

ひょうご家計応援キャンペーン プレミアム付デジタル券「はばタンPay+(プラス)」を県が発行し、家計を応援します。

Q どこで購入できるのですか。
A スマートフォンアプリで購入できるプレミアム付デジタル券です。
Q どれくらいプレミアムが付くのですか。
A 子育て応援枠は1口7500円を5000円で販売(プレミアム率50%)、一般枠は1口6250円を5000円で販売(プレミアム率25%)します。
Q 何口購入できるのですか。
A 子育て応援枠は1世帯2口、一般枠は1人4口までです。

地方税の電子化の推進 eLTAX (エルタックス)

税務課

今年度より地方税共通納税システムの対象税目が拡大され納付手続が電子化されました。

Q 具体的には何が変わったのですか。
A 固定資産税・軽自動車税(種別割)、個人住民税(普通徴収)、国民健康保険税の令和5年度課税分から電子化されました。

議会改革 たかテレビで発信中

多可町議会をより身近に

たかテレビを活用した議会報告会も3回目となります。

コロナ禍の中で始めた動画の議会報告会ですが、今回はこれまでの議会改革の歩みを令和5年8月に放映させていただきました。

議会アンケート(令和4年6月)

議会アンケートは郵送とWEBで多くの人から意見をいただきました。

議会改革シンポジウム(令和4年11月)

議会改革シンポジウムでは講師の先生を招き、応募で参加されたパネリスト4人と議会改革や明日の多可町を大いに語っていただきました。



議会改革意見交換会(令和5年5月)

参加者と議員が小グループに分かれ「議員のなり手不足」「議員報酬」「議員定数」「住民に関心を持ってもらえる議会」の4つのテーマで激論を交わしました。



多可町議会では今後も歩みを止めることなく、議会改革を進め、その進捗を議会だよりやたかテレビ、YouTube、SNSなどを通じて情報公開をしていきます。

伝わる「議会だより」をめざして

令和5年8月2日(水)兵庫県町議会議長会主催の議会広報研究会が県民会館「パルテホール」で開催されました。

講師は自治体広報広聴研究所 代表理事 金井茂樹氏でした。



成果を活かします

『伝える≠伝わる 書いた≠読んでもらえた 読んでもらえた≠理解してもらえた』

イコール(=)にするためには企画力や編集力が必要であると感じました。

議会だより第70号のクリニックでは、内容や行間などに指導いただきました。

「見やすい」「読みやすい」「分かりやすい」「整っている」に配慮し、今後の編集に生かしたいと思います。

山南中学校から学ぶ

公共施設等計画に関する特別委員会



ランチルーム

統合中学校を 深掘りする

開校して困ったことはありましたか。
運動場に体育備品庫がなく、後から作りました。また、教室の廊下側が透明ガラスなので、着替えのためのカーテンを付けました。

令和5年7月24日に丹波市の旧山南中学校と和田中学校を統合し、開校した山南中学校を視察しました。
丹波市教育委員会および学校教職員から、中学校の概要説明、質疑応答と施設を見学しました。

統合前の学校から引き継がれた特色は、和田中学校に設置されていた、全校生徒と一緒に昼食をとれるランチルームです。学年を超えたふれあいができます。
体育館は冷暖房を完備されていますか。
ランニングコストや維持管理、他の中学校とのバランスで整備していません。

統合前の中学校の歴史や、伝統工芸である檜皮葺を使った内装など、細部にまでこだわった設計がされていました。また統合前の二校の校章が新しい校章を囲んで展示されていました。統合中学校にもこのような工夫を期待します。

統合中学校に期待

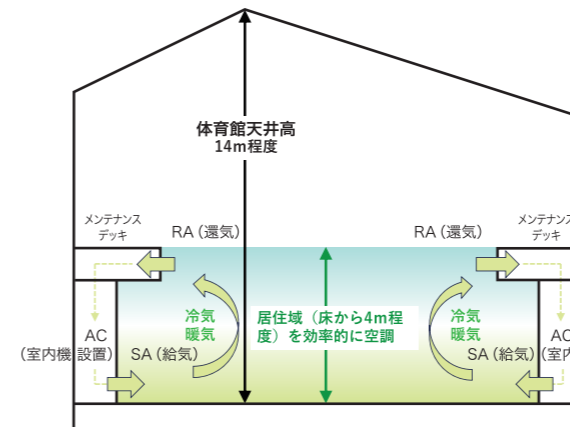
統合中学校体育館に エアコン設置

令和5年8月30日に、多可町立統合中学校の冷暖房設備設置について説明がありました。

子どもたちを 酷暑から守る

どうして設置することになったのですか。
高校生議会や中学生サミット、各統合に向けた説明会や委員会でも要望される声が多かったからです。
また年々暑さ指数31以上(運動中止)の日数が増え、暑さ指数28以上(厳重警戒)とな

る時期も6月や9月にまで広がってきていることも要因です。
整備することでどのようなメリットがありますか。
子どもたちの安全安心に学ぶ環境の確保と年間を通じて計画的で継続的な体育指導ができることです。
年間の電気料金は、66万円程度と見込んでいます。



空調のイメージ

地域を支える「ちよいボラ」

一人暮らし・高齢者支援などの活動を通じて、地域社会に貢献する「ちよいボラグループやちよお助け隊」の小林洋介会長と会計の門脇明代さんにお話を伺いました。

地域は地域で守る



小林会長と会計の門脇さん

- Q 発足のきっかけは何ですか。
- A 平成28年ごろ社会福祉協議会の地域福祉推進委員の活動として始めました。「草引きができない」「車に乗れない」などの生活困り事のアンケートから独居・高齢者のみが対象でした。平成30年から本格的に活動し、対象範囲を広げています。
- Q 活動会員は何人ですか。
- A 男性13人女性12人で、平均年齢は66才です。
- Q 利用者はどのくらいおられますか。
- A 男性11人女性29人の40人です。
- Q どちらの人が利用できるのですか。
- A 八千代区全域です。
- Q どのような依頼が多いですか。
- A 移送が8割です。病院行きやコロナワクチン接種に行くことも多かったです。
- また、草引きや室外の掃除もあります。
- 申し込みは利用の一週間前ですが、対応ができれば前日でも可能です。
- Q 移送範囲はどこですか。
- A 町内、西脇市、加西市です。
- Q 費用はどのくらいですか。
- A 一時間500円程度です。保険の関係で誓約書をいただいております。



仲間を増やす

お話を聞いていて、地域は地域で守るんだという強い意識を感じました。高齢化と過疎化は進み、反対に公共交通は後退していつていきます。このようなグループが存続や新設立ち上げをするため、行政も支援することが大切です。

今後多くのグループができることを願います。

今回の表紙

9月17日に加美ライオンズクラブ創立50周年記念事業で学童野球大会が開催され、旧多可郡4町から4チームが参加し交流を深めました。

試合の間にはホームラン競争もありました。

各チームの強打者が挑戦し、メジャーリーガーの大谷翔平選手を真似た豪快なスイングでみんなの笑いを誘った。

お詫び

議会だより71号の3ページ、議会改革の取り組み(円グラフ)で普通が58%となっていました。11%の間違いです。お詫びして訂正いたします。

編集後記

コロナも5類に移行して初めての秋祭り。五穀豊穡を祈り、各地で祭りが営まれました。大きさ、形は違えども地域の祭りです。たくさんの方の笑顔を見ました。これからの一年の糧になりました。

議会だより「輝」は現メンバーで最後の編集を終えました。

次号から委員は替わりますが、住民の皆さまに手に取って、見ていただける「議会だより」を目指して頑張ります。

(吉田)

- 議会広報編集特別委員会
- 委員長 吉田政義
 - 副委員長 日原茂樹
 - 委員 足立吉継
 - 委員 市位裕文
 - 委員 藤本一昭
 - 委員 廣畑幸子
 - 議長 笹倉政芳